



# さくらザウルス通信

南区子育ての場

2020  
3月号  
NO.184

発行元 / NPO法人さくらザウルス



新型コロナウイルス感染症に関連したお知らせ

## 3月末まで

横浜市こども青少年局子育て支援課より、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ひろばでのプログラム・行事を中止するよう指導がありました。

楽しみにしていた皆さんには申しわけありませんが、よろしくお願い致します。

中止となる  
▼ 定期プログラム



通常の  
ご利用は、  
できます

## ひろばでの プログラム 行事は 中止します

\*2月最終週から中止しました

おはなし会	お誕生会	にこにこサロン	ベビーピクニック	おもちゃ病院	赤ちゃんタイム
キッズタイム	保育者研修	子育てパートナー相談日	横浜子育て入会	サポーターズ説明会	



月	火	水	木	金	土	日
2	3 休 チーム運営会	4	5 出張中休	6	7 休	1 休
8	9	10	11	12	13	14 休
15	16	17	18 (六ツ川休)	19	20 休	21 休
22	23	24	25	26	27	28 休
29	30 (蒔田休)	31	3月	QRコード	片方のみ 開館	

▶ 2月号で予告した 防災講座 蒔田ひろばでの も 中止します

ご利用にあたっては...

- ・日ごろの手洗いを励行してください
- ・体調の悪い時はご利用を控えてください

ご協力ください!

★中村地区センターの出張おはなし会 〇は実施の予定です  
★状況は日々変わっています。変更の際はホームページでお知らせしますので、ご確認の上ご利用ください。

さくらザウルスは親子で立ち寄り自由にすごせる広場です

南区子育ての場 さくらザウルス 蒔田ひろば 一時預かり	(併設) チャリティー ショップ *どなたでも どうぞ	〒232-0044 横浜南区 榎町1-1-5 フレア吉原1階 045(711)4666 045(711)2665	住所 TEL FAX	〒232-0066 南区六ツ川1-287-7 ザ・プラスビル南横浜一番館101 045(711)4771 045(711)6331	南区子育ての場 さくらザウルス 六ツ川ひろば 一時預かり ミニチャリティーショップ
--------------------------------------	---	---	------------------	--	---

開館日 ▶ 月曜～金曜 (祝祭日・年末年始などのほか スタッフ会議などによる 特別休館日があります) \*地図は裏面に  
開館時間 ▶ 10:00～16:00 (12:00～13:30 ランチスペース設けます)  
対 象 ▶ 0～6歳のお子さんとその家族、マタニティの方、南区在住以外の方も歓迎 利用は無料、登録は不要  
E mail ▶ maitahiroba@sakurazaurusu.jp ホームページ ▶ http://www.sakurazaurusu.jp

\*南区子育ての場 さくらザウルスは、特定非営利活動法人さくらザウルスが、横浜市こども青少年局の補助を受け運営しています。



2/25

保育士相談入園前スペシャルは中止に

蒔田ひろば 紙面 Q&A

中止を知らずに約 10 組の親子が来所し、質問が寄せられました。以下は講師の三村先生の回答。

Q 熱が出た時の呼び出しはどれくらいあるのかな？
A お子さんの平熱にもよりますが、体調や様子によっては熱がなくてもお迎えをお願いすることもあります。はじめの1年は体調をくずしやすいかもしれませんが、職場に理解してもらえるよう事前に話しておくといいでしょう。協力してくれる方がいると安心ですね。

Q お昼寝しないけど大丈夫かな？
A 入園するとたくさん刺激があると同時に、家にいるときより活動量が増えます。はじめは慣れるまでお昼寝できないこともあるかと思いますが、早寝早起きや保育園のリズムに慣れてくると、入眠がスムーズになると思います。様子を見ながら進めていきましょう。

Q 卒乳させたほうがいい？
A 入園し、親も子も未知の生活に入るわけですから、母乳は心の安定剤でもあるので、今すぐでなくてもいいように感じます。子どもの姿や変化などとあわせ、ご心配な場合は担任の先生に相談されてもよいでしょう。

Q 仕事が休みの時はお休みと一緒に過ごしてもいい？
A 仕事が休みの時はお子さんと一緒に家でゆっくり過ごされるとよいと思います。入園直後の慣らし保育に慣らしては、子どもが少しずつ保育園に慣れていく期間なのでお子さんの様子を見ながら進めていけるとよいですね。→園によっても対応が異なる場合があります。それぞれの園にお問い合わせください。

2月最終週に予定していた「教育資金ミニセミナー」「ベビービクス」は中止しました。

Illustration of a girl with a speech bubble saying 'リレートーク' and 'お子さんのゆかいなエピソードを紹介'.

2/17

入園前の保育士相談 新生活イメージできた

2月17日に六ツ川ひろばで、恒例の保育士相談を行いました。

◆保育園の一日(一例です)◆

7:00 開園 9:00 おやつあそび 10:50 食事 11:40 ひるねあそび 15:00 おやつあそび 16:30 閉園

登園時 持ち物、お子さんの健康状態などを先生と確認。ママ以外の人がお迎えの場合や、外出して職場にいない時は、連絡先を必ず先生に伝えます。
午後 お昼寝をしたあとは散歩に行ったり、砂場でどろんこ遊びしたり。汚れ物をたくさん持って帰ってきて来ますが「たくさん遊んだんだね」と思っておあげてください。

1, 2月の行事より

井土ヶ谷保育園児支援担当の三村先生とネットワーク保育士の青木先生を講師に迎え、春からの入園を控えた方など18組の参加がありました。パネルを使って説明していただきました。

◆入所までの準備など◆

入園前に知っておいたほうがいい事として「小さなお子さんに急な体調不良はつきもの。受けられる予防接種を済ませましょう。職場に小さな子がいることを伝えるのも大事です。また「朝の身支度など、出発前のシミュレーションをしておくことで、パパママお子さんみんなの気持ちの余裕にもつながります。入園前の今こそお子さんとのふれあう時間を楽しみましょう」との事でした。

◆家事を省く工夫は？◆
先生の体験談として「復職すると、帰宅後も家事などで慌ただしくなることもあるので、便利調理器具の活用を。例えばレンジでパ

Illustration of a woman and child reading a book together. Text: スタを茹でるなどするとその間に違うことができます。洗濯はタイマーを使ったりコインランドリーを利用したりして、ちよとした時間を作りましょう。子どもの靴下は無地 ▲時間を上手に作るにしてペアを揃えないようにすると探す手間がなくなりますよ」などのアイデアを紹介。「空いた時間はお子さんとのスキンシップに使ってください」と話してくれました。最後に保育士さんとふれあい遊びを楽しみました。

【参加者の声】

- ・0歳児での入園となるのでミルクの相談などもでき少し安心しました。(Nさん)
・適度に手抜きをしながら楽しい保育園生活を送ればと思います。(Yさん)
・経験豊富な先生方がみてくださっていると安心だと思いました。(Nさん)
・あと少しの期間なので子どもとゆっくり過ごしたいと思います。(Kさん)

◆個別の相談より◆
個別の質問にも丁寧に答えてくれました。いくつか紹介します。

- Q 子どもが朝泣いたらどうしよう
A そばにいてあげたくなりますが、登園したら先生に『お願いします』とお子さんを任せて『行ってくるね』と笑顔で仕事に出かけましょう。必ず慣れます。帰ってきたらまず抱きしめてあげてくださいね。
Q 食べるのが遅いのですが
A 食べるのに時間がかかるからといってやめさせたり、食べ終わるよう無理強いしたりはしません。先生が優しく様子を見ながら声かけします。

2月最終週に予定していた以下のプログラムは、横浜市からの指導により中止となりました。
・赤ちゃんタイム・キッズタイム・お誕生会

2/13

カラフル衣装の出来上がり ビー玉アートのおひな様

キッズタイムが始まるころには雨もやみ1歳~3歳までの親子6組が参加してくれました。

初めは、よそ見をしていたお子さんも、いざ絵の具を付けたビー玉を紙の上に転がすと、「あー！こっちょこっちょ！」とママと一緒に楽しそうに取り組んでいました。絵の具が乾くまでは、クレヨンでおひな様の顔を描いたり冠のりをり貼ったり。ママもお子さんとも真剣な表情で作っていたのが印象的でした。青や紫・緑・赤・オレンジ・黄色に彩られたカラフルな衣装をまとったお内裏様とお雛様が完成すると、それぞれ「きれいだねー」「かわいいねー」などの声が聞こえました。是非おうちで飾って下さいね。

2/3 新聞紙をビリビリグシャグシャ 令和初 節分の豆まき

今年の豆まきは、0歳さんから幼稚園帰りのお子さんまで13組の親子が参加しました。最初は「まめまき」の手遊び歌。次に新聞紙を破いて丸めて、「当たっても痛くない豆」を作りプレゼントした「豆入れ」に豆を入れたら、いよいよ本番。今年は大きな紙の鬼の登場。最後は「おにのパンツ」も歌って踊って、みんないい笑顔で楽しく豆まきできました。



▲ビー玉コロコロ



▲ボールで倒せたよ！

1/23

「豆まき」がボール遊びに?! みんなで楽しくオニ退治

冷たい雨が降る中、節分イベントの豆まきに7か月から1歳2か月の親子7組が参加しました。まずはオニの工作。オニの顔型の紙に好きな表情を描いてトイレットペーパーの芯に貼り付けます。初めてクレヨンを使うお子さんもお、おっかなびっくり描いている姿にみんなほっこり。かわいいうおにがたくさんできました。さっそくみんなで作ったオニを並べて豆まきです。いつもは丸めた新聞紙を豆にしていたのですが、今回は月齢の低いお子さんが多かったため急速ボール用ボールを使用することになりました。…が、ボールをひろばの床に広げると、オニに背を向けボール遊びが始まってしまいました。なんとかオニ退治をうながし、まだ投げられない子たちもハイハイでボールを押して倒そうと奮闘。ママたちの協力もあって全部のオニを退治できました。最後は「オニのパンツ」を振り付きで歌い拍手で終了。にぎやかな豆まきイベントになりました。

Illustration of children playing with balls and O-ni figures. Text: ▲ボールで倒せたよ！

スタッフ紹介

木内 あかり (きうち あかり)

無趣味の夫婦ですが3人の息子たちは魚釣りが好きで、時々磯釣りに行きます。が、毎度、全然釣れません。◆一度だけ早朝に長男と旦那が磯釣りに行き、小鯛を数十匹釣ってきてくれた。そして帰宅後に長男と一緒にから揚げにしたのですが…その美味しかったこと！忘れられません。◆息子たちが大きくなって、海釣りに挑戦したり、魚を料理してくれたら…そんな夢を微かに抱いていますが、最近ではゲームの魚釣りばかりです。

◆永田中学校から職業体験に◆

この日は永田中学校から2年生3人が職業体験にきてくれました。中学生には、大きなオニを作ってもらいました。突然の依頼に戸惑いながらもかわいいオニが完成。最後の「オニのパンツ」は照れながらも前で踊ってくれてとても盛り上がりました。「自分も大人になって子どもが生まれたら連れて来たいなと思いました」「将来私もこのような職業について少しでもお母さん方の支えになれたら良いなと思いました」との感想がありました。

Illustration of three girls singing and dancing. Text: はろろはろろ オニ~のペン

▲歌に合わせて踊りました

遊びに来ると必ずスタッフの方がにこやかに話しかけて下さり、ほっとできました。

4月から保育園で遊ぶにきて、人見知りだった息子に、赤ちゃんタイムの時から、私にも相談できる友達、仲良しの友達ができ、成長が楽しみ。(A.Tさん 3才)

これからは幼稚園ですが、ねんねの頃から、家では大泣きでも、園に来ると、きげんになってくれて、来園して、嬉しそうに遊んでいました。近くにこういう場所があったらいいなと思っていました。(T.Wさん 1才)

近所の方に友達がいなかった、近所に行くのが楽しかったです。(H.Mさん 3才)

1歳半の頃近くに引っ越してきて、毎日のように利用しました。さくらザウルスで知り合いました。ママ友とお弁当を持ち合っていました。(A.Iさん 1才)

アットホームで、他のママさんにも優しく、ママ友もできました。-1時預かりで自分の時間を作ることができました。親子共々、いい思い出がたくさんあると思います。(江口さん 3才)

時田ひろば

絵本の世界へ



おべんとうなあに?

山脇 恭作・末崎 茂樹 絵 偕成社

ぞうくんたちが仲良くピクニックへ出かけます。たくさん遊んで、おなかもぺこぺこ。お待ちかねのお弁当タイムです。

おいしい坊のぞうくんはみんなのお弁当に興味津々。花束寿司に新幹線弁当...どれも美味しそう! ぞうくんも、実はとっておきのお弁当を持ってきたんです。でも...あれ? お弁当がなくなっちゃった?! 簡単な仕掛けがあるので、わが家の子どもたち(2歳と5歳)もワクワクしながらめくって楽しんでます。「自分だったらどのお弁当がいい?」なんて会話をしていると、「本当に食べてみたいから作って!」とリクエストされる事も。(こんな手込んだお弁当、作れた事はないのですが...) いよいよ、お花見シーズン到来。この絵本を読んだら、きっとお弁当を持って出かけたくまりますよ。(スタッフ 一色 亜由美)

春から新生活を迎える方のメッセージ

入園決定の通知が来た時、預けなければいけない現実と、保育園が決まった安堵感が入り混じって、涙が出ました。本当は3才くらいまでは、成長を感じながら一緒に過ごしたかったなあ...。(M.Iさん 11か月)

長男が4月から保育園へ、これまで朝はのんびり過ぎてきたので、毎朝きちんと起きられるか、とても不安です。また、食欲の塊の息子が、給食で満足してくれるか心配です。(Y.Mさん 10か月)

寂しい気持ちもありますが、久しぶりの仕事がんばろうと思います。生後2ヶ月から時々来ていて、家で娘と一緒に遊ぶことができて、すこし気分転換になりました。(C.Nさん 1才)



4月から息子が保育園へ! 泣かないように、めげないように、私がしなくちゃなと思います。ドキドキするけど、新しい出会いを楽しみ成長(私を)してほしいです。(M.Sさん 1才)

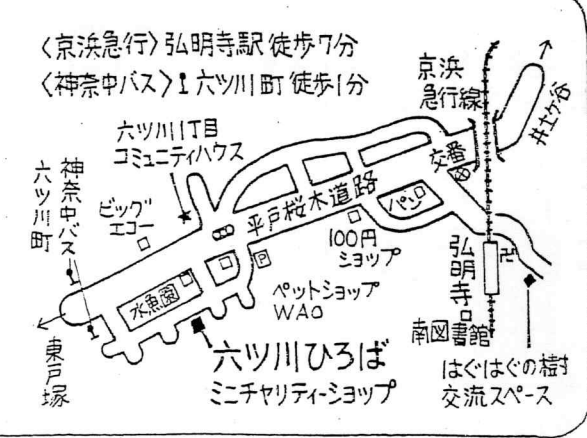
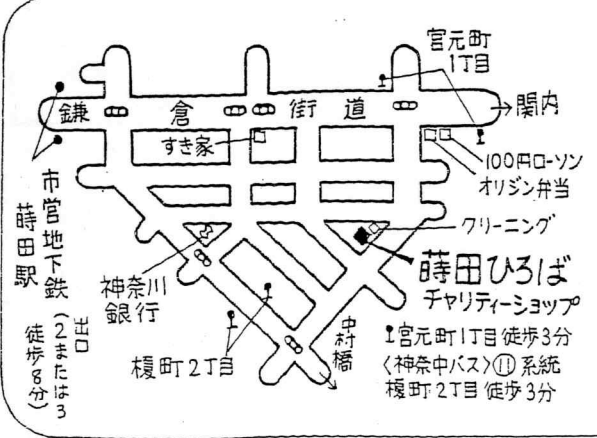
保育園へ入れる安心感と、まだ一緒にいたいなあという寂しさ、複雑な思いですが、息子の成長を願いながら、この1か月を大切にしたいと思います。(A.Nさん 9ヶ月)

六ツ川ひろば

4月から幼稚園に入園する長女。親の心配になりました。元気に過ごせるようになり、明るい性格ですが、ひかえめな所があるので、お友だちと上手に遊べるか心配。4月からは次女との時間を満喫したいです。(Sさん)

生活も楽しんでほしいな。(スタッフ Y.K. 3才)

★スタッフ一同みなさんの新生活を応援しています。また遊びにきてね★



発行元 NPO法人さくらザウルス

編集 伊藤智恵美 鬼木 貴子 片岡 直子 金原里栄子 齋藤 理恵 田中 伸江 堀角 明美 山根麻美 横田美和子 吉原智嘉子

デザイン・イラスト・ラテイング (1・4面) 片岡 (中面) 鬼木 西崎 山根 伊藤 金原

南区子育ての場 さくらザウルス通信 2020.3.1発行 NO.184 \*無断転記を禁じます

編集後記

我が家は「ダブル卒業」。息子たちから、「今までお弁当ありがとう」突然言われてびっくり! 卒業式が近づいているから感謝のことばだったのかな? でも、次男のお弁当は、まだまだ、つづくんだよな... (笑)

→ ちうちう